

# 社会資本整備審議会 道路分科会

## 第8回近畿地方小委員会

### 議事概要

1. 日 時 平成 25 年 8 月 28 日（水）10:00～11:30
2. 場 所 近畿地方整備局 新館 3階 A会議室
3. 出席者

#### [委員]

うらお 浦尾	こ たか子	京南倉庫株式会社 常務取締役
かわもと 川本	よし み 義海	福井大学大学院工学研究科 准教授
たまおか 玉岡	か おる	作家
なかせ 中瀬	いさ お 勲	兵庫県立人と自然の博物館 館長 兵庫県立大学 名誉教授
むねた 宗田	よし ふみ 好史	京都府立大学大学院生命環境科学研究科 教授
◎やました 山下	あつし 淳	関西学院大学法学部 教授

※敬称略、五十音順 ◎は委員長

#### 4. 議 事

##### (1) 計画段階評価について

- ・名神湾岸連絡線

##### (2) 議事概要

###### <委員からの主な意見>

###### ■地域の課題、道路交通の課題について

- ・この路線の必要性・公共性は高いと考える。
- ・広域的な課題だけでなく、沿線住民にとっての課題など、多角的な視点から課題を丁寧に整理すること。
- ・名神湾岸連絡線周辺の鳴尾浜や芦屋浜は干潟もあり野鳥の宝庫なので、丁寧に調査すること。
- ・ネットワークとしての位置付けや周辺の土地利用状況について、詳細に整理した資料を次回委員会までに提示すること。

###### ■意見聴取方法について

- ・一般の方に理解してもらうため、分かり易い表現、資料とすること。
- ・物流などの広域的な課題を把握するため、特に事業所等については、広域な範囲で意見を聴取すること。
- ・意見聴取にあたっては、広域的な関係者と沿線地域の関係者のそれぞれの関心事に合わせた工夫をしても良いのではないか。